



西条市議会議長
楠 學



明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、健やかに平成22年の新春を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。日頃より、議会活動につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国の経済情勢は、長引く景気の低迷から回復の兆しが見えると言われておりましたが、実感するには程遠く、さらなる景気の後退や雇用の縮小など、大変厳しい状況となっております。

このような中、市税収入の大幅な減少が見込まれるなど厳しい財政状況が続いておりますが、近年、進められてきております「地方分権改革」の大きな流れの中で、市民の皆様が豊かさを実感し、安全で安心に暮らせる社会の実現が求められております。昨年4月には、市民の皆様の審判を受け、改めて30人を市議会に送っていただきました。

国では政権交代となりましたが、我々地方議会は、常に市民目線に立ち、市民一人ひとりの声に耳を傾け、市民生活を優先したまちづくりが展開できますよう、地方財政基盤の充実、強化に取り組み、真の地方分権型社会の実現に向け、最大限の努力をしていく所存であります。

合併後5年が経過し、新市建設計画に基づく事業も順調に推移しており、また、観

光産業の振興や地場産業への支援、新産業の育成など「元氣な西条市」のまちづくりが着実に進展しておりますものの、工業用水分水問題、地域医療の確保等、重要かつ喫緊の課題を抱えており、私も議会に託されたその職責の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

決意新たに、市民の皆様の負託に応えるべく、豊かな地域社会の実現に向けて全力で取り組んでまいりる所存でありますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとってご健勝で幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のお慶びを申し上げます

平成二十二年元旦

西条市議会議員一同

